



こぶしの花だより

就任のごあいさつ

大牟田保養院 事務長 村中 眞澄

令和4年4月より、大牟田保養院事務長として就任いたしました
村中です。

同年3月まで、大牟田市内の医療機関で勤務しておりましたが、
縁あって大牟田保養院で働くことになりました。若いころ、数年間
県外で暮らしましたが、生まれも育ちも大牟田です。現在、家族4人と
犬2匹でわいわい（わんわん）暮らしています。



さて、当院の職員は、地域の皆様に信頼される病院づくりを目指し、日々活動をおこなって
います。

一旦収束するようには見えたとコロナウイルスの感染も、引き続き継続しており、患者様や地域住
民のみなさまと開催していた行事も見送られていますが、入院患者様へのイベントなどについて
は、規模を縮小して、感染対策を十分行いながら開催しているところです。

大牟田市は高齢化が進んでおり、今後、当院の地域での役割は今まで以上に重要なもの
になると思います。私も微力ながら、その活動に貢献して行きたいと思っております。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



1 病棟のご案内（病棟スタッフより）

大牟田保養院は現在 4 つの病棟体制で、各病棟毎に特徴があります。



今回は、1 病棟の紹介をします。

1 病棟は男女混合の閉鎖病棟で 60 床を有しています。12 月末現在、56 名の患者様が療養されています。職員は看護師・看護補助者合わせて 28 名のスタッフで看護をしています。

1 病棟では、作業療法士、精神保健福祉士と連携をして精神科疾患に加え身体合併症をもつ患者様を中心に個々のニーズに合わせたケアプランを段階的に進めながら早期回復、社会復帰を目指しています。食事・排泄・入浴などの生活援助を通して ADL の拡大、QOL の向上を行っています。

患者様を尊重し、共感的態度で接することにより精神状態の安定はもちろん、身体合併症をもっている、より良い療養生活がおくれるような看護を行っています。（1 病棟スタッフ）

令和 4 年 12 月 1 日 村田院長 福岡県知事表彰

令和 4 年度の精神保健福祉福祉事業功労者として、この度当院の村田浩院長が福岡県知事表彰を受けました。これは、多年にわたり精神保健福祉事業の発展に寄与したとして、その功績が顕著である個人または団体に贈られる賞です。これからも当院は地域に根差し、「医療の質の向上と信頼される病院作り」を目指し尽力して参ります。



今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



精神科訪問看護について（訪問看護スタッフより）

訪問看護は、患者様が家庭や地域で生活しながら治療を続け円滑な社会生活が継続できるようにお手伝いします。

看護師・精神保健福祉士がご自宅を訪問し、病院とつながりを保ちながら家庭や地域で生活する上で必要なことを助言します。また、悩みや人間関係についてのご相談もお受けします。

1. 訪問看護では何をするの？

- 1) 症状の経過観察（血圧、脈の測定・体調や内服の確認など）
- 2) 生活指導（食事・睡眠・生活リズムなどの確認など）
- 3) 対人関係の調整（ご家族や近隣の方等への接し方など）
- 4) 社会資源の活用（お困り事や不安などへの対応）
- 5) ご家族への支援

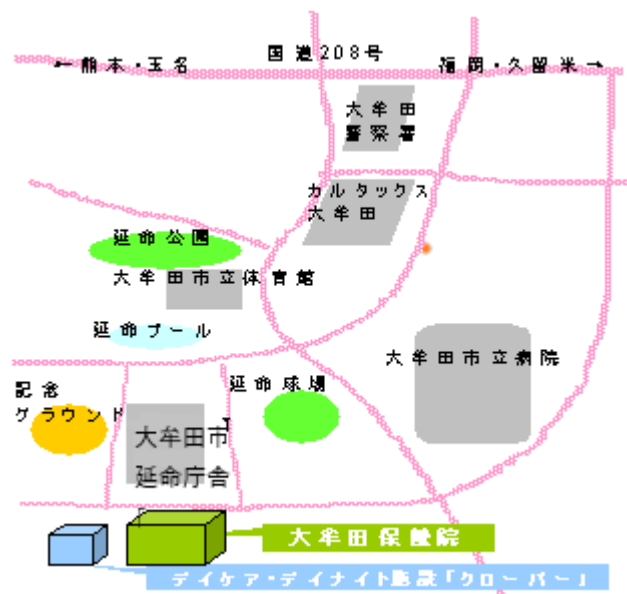


2. どのような方が利用されるの？

- 1) 長期入院などにより、社会と切り離れた生活を送られ、日常生活の支援が必要な方
- 2) お一人暮らしでご家族からの支援が受けられない方
- 3) 日常生活への様々な不安を抱える方とそのご家族
- 4) お薬を飲み忘れたり、再発や再入院を繰り返してしまう方
- 5) 訪問看護が必要と認められる方や、希望される方など



※訪問看護の詳しい内容は、当院外来受付にて、ご説明の資料も準備しております。



- * 西鉄バスで大牟田市立病院下車し、徒歩で約5分。
 * JR、西鉄「大牟田駅」より徒歩で約15分。車で約5分。

信和会関連施設



大牟田保養院（精神科・心療内科・老年精神科・内科）

認知症治療病棟 けやき

精神科訪問看護

精神科デイケア・デナイトケア施設 クローバー

介護老人保健施設 はなぞの

居宅介護支援事業所 はなぞの

訪問介護事業所 はなぞの

訪問看護ステーション はなぞの

通所リハビリテーション はなぞの

訪問リハビリテーション はなぞの

小規模多機能型居宅介護 花ごよみ

介護予防拠点地域交流施設 いこい

	精神科	内科
月	村田・犬塚・藤井	—
火	蓮澤・草場・藤井	久保田
水	村田・草場	久保田
木	蓮澤・村田	—
金	草場・犬塚	久保田
土	(大学より)	久保田

※初めて受診される方は、事前に当院外来までお電話下さい。

（受付時間、診療時間、その他各種検査の実施日は、曜日によって異なります。☎0944-52-3012）

大牟田保養院理念

「私たちは、医療の質の向上と信頼される病院づくりを目指しています」

— 7つの基本方針 —

1. 誠実、共感、信頼を基本に、心の通うあたたかい病院を目指します。
2. 地域住民の「こころの健康」を守ることにより、心豊かに安心して暮らすことのできる社会づくりに貢献します。
3. 高い技術力と高品質の医療を提供します。
4. わかりやすい説明と同意のもと、安全で効率的な医療を提供します。
5. 関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます。
6. 職員の教育・研修を積極的に行い、資質の向上に努めます。
7. 職員が十分に能力を発揮でき、充実した人生が送れる職場環境づくりに努めます。

— 7つの行動指針 —

1. 患者さんの喜びを自分の喜びとします。
2. 患者さんの問題を自分のものとして受け止め、真摯に対応します。
3. 地域の方に支えられてこそ、病院が存続すると考えます。
4. 患者さんのプライバシーとセキュリティを守ります。
5. 清潔さを保ち、安全で事故のない環境を築きます。
6. 新しいことへチャレンジし、仕事を通して自分を高めます。
7. 絶えず学び、成長し続けます。

編集後記 2022年11月～12月にかけてサッカーのFIFAワールドカップがカタールにて開催されました。カタールの5月から9月まで続く長い夏は最高気温が摂氏50度にまで達することもあります。そのため、通常は夏に開催されるワールドカップですが、熱中症予防などを目的に今回は冬の時期に開催されることとなりました。世界中で異常気象や食糧危機などが叫ばれており、その中で戦争に伴う物価高、新型コロナウイルス感染症など現代を生きる私達には実に多くの問題が突き付けられています。目標としていたベスト8の壁は超えられませんでした。私は今回の日本代表の頑張りが皆さんの心を少しでも勇気づけることができたのではないかと期待しています。（広報委員）